

■■■ 「KFC生活日本語テキスト」完成! ■■■

2012年4月28日、新長田駅前のピフレホールにて、主題テキストの完成報告会がありました。会場は、ほぼ満員の五十名の方々のご参加で盛況でした。KFCニュース係からも出席いたしましたので報告します。

日本語を理解したい外国人が使うテキストとしては、スリーエーネットワーク社の「みんなの日本語」が採用されることが多いのですが、このテキストは文型中心に編集されているためか、生活のためだけの日本語を求める学習者には少し難しいようです。途中で挫折してしまう学習者が少なくない状況でした。

神戸市国際交流推進部からの委託もあって、挫折者を減らすべく「生活日本語テキスト」を新たに作る活動が、2011年8月にKFCで始まりました。生活に必要な日本語語彙・フレーズを選び出すため、日本語学習者および日本語ボランティアの協力を得て、日本語教室が開かれました。この教室は若い日本語講師松本茜さんと中野みゆきさんのお二人が、ファシリテーターとなって行われました。ファシリテーターとは、生活日本語教室で指示を出す人を言います。それから半年後、テキストがついに完成しました。イラスト担当は、二人の講師と同年のプロのイラストレーター徳永直さんです。

今回完成された教材は次の5通りです。

1.「生活日本語テキスト・参考資料」基本版

2.「生活日本語テキスト・参考資料」

翻訳版

→英語／中国語／ベトナム語

3.「生活日本語テキスト・参考資料」

音声CD→日英／日中／日越版

4.「生活日本語テキスト」教え方マニュアル

5. 音声コンテンツ教材「生活日本語500

語」→日英／日中／日越版

このテキストが対象者として考えているのは、日本での日常生活を短期間で確立しようとしている外国人です。このテキストを使うと、日本語文法から解放された状態で、生活日本語の語彙とフレーズと一緒に覚えられます。音声CDをはじめとした教材をも使ったの自主学习が可能となり、目的を達成するために必要な行動とそこで発話する日本語をわかりやすく提示している、などの特徴があります。

テキストは全12課からなり、初級学習者が覚えるべきフレーズには★印が、中上級学者が覚えるべきフレーズには★★印がつけてあります。また、日本人なら誰でも教えることができるための「教え方マニュアル」が用意してあるのもうれしいことです。

以上の教材は報告会会場にサンプル(印刷物)が並べられていました。これらは5月以降、インターネットから無料でダウンロードができるように手配中です。ダウンロード元は、神戸国際協力交流センター (<http://www.kicc.jp/>) です。

今回の報告会は、司会はKFC日本語コーディネーターの奥さん。神戸市からは三木課長のごあいさつ。続いて、中野みゆきさんがテキスト内容を紹介され、松本茜さんが本テキストを使っただけの教え方を前述の日本語教室の録画ビデオを使いながら紹介、そして英訳担当の小西タイシアさん・中国語訳担当の澤政道さん・イラストレーターの徳永直さんのご挨拶とご感想がありました。前述

の日本語教室でボランティア支援してくださったお二人のご感想もあり、最後に金宣吉理事長からの一言もあり、充実した会でした。 (ニュース係 操田 誠)

■■■KFC日本語プロジェクト■■■

◆◆研修会「日本語ボランティアとは」

4月14日(土)にKFC研修会が行われました。最近、日本語学習支援者が増えており、新しい方、長年経験されている方が集まり話しをする機会を設けるということで開催され、13人が出席しました。

まず、司会役の高橋博子さんから日本語ボランティア教室の実状の説明がありました。兵庫県には日本語ボランティア教室というものが約80位あり、昨年これまでのガイドブックを改訂しまして、ホームページにアップしています。自分のレストランで学習者の必要に応じて開いている教室、学習者を限定している所、コーディネーター・アドバイザーもいない所もあるようです。学習者・支援者に関して奥優伽子さんの説明によると、「KFCでの学習者は約40~60名で、その半数はベトナムの方で、次いでフィリピン、中国の方となっており、日本で働いている方、日本人と国際結婚している方及びその家族です。支援者は、年齢層が20~80才で50才及び60才台が多く、最近ではシルバーカレッジの方に沢山参加していただいています。支援者の参加理由は、グループレッスン・教材の進め方の勉強をして将来日本語教師になるステップと捉えている方、純粋にボランティアとして学習者の支えとしてやりがいを感じたいと考えている方などがいます。」教材に関しては、最近大変多種類の教材が増えており、パソコンからも入手できるものもありますが、初級者対象のものが多いようです。学習の進め方では、今までの文型積み上げ方式では生活をするための日本語としては学習者になかなか力が付かないのではという反省から、学習者が何を望んでいるかを引き出して、話題を中心に話しを進める方法が検討され、実践されています。KFCの「なでしこジャパニーズ」も、その一つです。

次に、三人の方のボランティアの経験談が話されました。

<中野みゆきさん>

なでしこジャパニーズの制作に携わったメンバーの一人です。大学を卒業し会社勤めの中で中国人との語学相互学習を経験し、会社を辞め日本語教師養成学校を経て、日本でのボランティアの後、中国で約1年間、大学で学生に日本語を教えたり、企業でスタッフの日本語能力試験のための学習担当を経験されています。テキスト以外の生活の知識・マナーの教え方、日本語学習に熱心でない生徒へいかに教えるかなどの経験、ここに来たら母国語で話せる人がいるという安心感をどのようにしたら学習者に持ってもらえるかなどに悩んだ経験もされています。

<宇野祐子さん> KFCで8年間それぞれレベルの違う6人の方の学習支援の経験をされています。人が変わるにより都度新しい気持ちになり、また、自分に足りないものがわかり新たに勉強の意欲が出て、非常にいい経験ができたとの話がありました。また、同時に留学生・研究者の家族の支援の団体にも所属されており、子どもを持つ外国人が日常の生活で困っている実情を見て、言葉だけでなくお互いの支え合い、安心感の共有の必要性、また、子どもの小さい頃に集団でのトレーニングも重要との話がありました。

<湊信子さん>

教科学習を主に経験されています。外国人の小学生は二重三重のプレッシャーを感じており、また、社会のサポートもない環境にあることをまず理解しておくことが必要です。国語・社会が難しく、日本人であれば当然知っていることを知らないのが現実です。宿題ができるという安心

感、達成感を感じてもらふことも重要です。日本語を教えるに際しては、学習者の生活感覚を早く知ることが重要です。また、大人の場合は、生活するには、読む・書く（漢字を）が必要ですとの話がありました。

この後に、出席の方で、プライバシーにどこまで入るか、3ヶ月程度のサイクルで学習者の出入りがあることのクラスの実状、また、そのことをあまり気にする必要が無い、自分の環境・価値観で判断しない、日本の文化をよく知り、相手の文化も互いに理解し信頼感を深めていく必要性があるなどの話をしました。（ニュース係 川渕 啓司）

■■■ K F C 外国にルーツを持つ子どもの学習支援 ■■■

◆就学前の子どもの学習「ながたプレスクール」交流会

3月24日にプレスクール修了式と交流会を行いました。

1名の子どもが欠席しましたが、学習していた子どもの保護者や兄弟姉妹など参加してくれ、にぎやかな修了式&交流会となりました。

交流会では、K F Cでの子どもの交流会といえばホットケーキ！ということで、やはりホットケーキを作りました。私たちが日頃手軽に作るホットケーキを、ベトナム人やフィリピン人の保護者は作ることがなかったようで、「簡単だね。店で食べたら高いのに」「牛乳どれくらい入れるの」という話もできて、わきあいあいとした交流会になりました。

最後には、新長田図書館の方による読み聞かせもあり、原寸大の動物が描かれている大型絵本に子どもたちは大興奮で、のめりこんで見ていました。（志岐 良子）

◆進学状況

2011年度は中学生5名が公立高校に無事合格しました（うち2名は定時制高校）。定時制高校受験者のうち1名は1校目が不合格だったため、二次募集で合格するかどうかかなり心配でしたが、なんとか合格できました。定時制高校への進学者はどちらも日本語力に不安があるため、継続して高校に通えるか、進学後も課題が残っています。

また小学校6年生のうちの3名も芦屋国際中等教育学校に進学が決まり、うれしい春を迎えることができました。

今年度も子どもの学習や心理的なサポートを行ってまいりますので、引き続きご支援・ご協力・ご指導いただけますよう宜しくお願いいたします。（志岐 良子）

■■■ KFC中国帰国者支援事業 ■■■

◆料理教室～水餃子とモンゴル料理、日本料理に好吃!

4月3日（火）、今回の中国帰国者交流会は料理教室でした。みんなで料理を作って一緒に食べましょうという催しです。参加者はスタッフ、ボランティアを含め36名。

10時前から地域人材支援センターの調理室に集まり作り始めました。

メニューは中国の水餃子、モンゴルの羊と新じゃがいものスープ煮、日本は豚汁と菜の花のごまあえです。

餃子は、帰国者の長井夫妻のリードで皮作りから始まり、あんを作り皮に包むまで、みなでおしゃべりをしながら楽しそうに、慣れた手つきでたくさん出来上がっていきました。さすがによく作っておられるのでしょう、包むのが上手で、とっても早いのです。

モンゴル料理は、内モンゴル出身大阪大学言語学部訪問学者、ナミヤさんが作られました。羊肉

を花椒、ねぎ、しょうがとともに水に入れ柔らかくなるまで4、50分煮て最後に新じゃがいもを入れて出来上がり。珍しい料理なので、入れ替わり立ち替わりの質問に、丁寧に日本語で説明されていました。お肉がとっても柔らかく、あっさりとしていて、臭みもなくおいしかったです。

日本の料理は、料理の先生（山口年子さん）の出張料理でした。帰国者の方々も集まってきて、「お味噌汁好き」「何を入れるのがおいしい?」「わかめがいい」「あげがおいしい」とか言いながら、手際良く作られるのをお手伝いしていました。

その間男性は、将棋やトランプ、お話をしながら、料理ができるのを待ちわびていました。12時半ごろやっと出来上がり、テーブルに並べられるやいなや食事タイムとなり、あっという間に平らげられました。

「ハウチー（好吃!）」「おいしい」とみなさん満足顔で2時前にお開きとなりました。

食事は交流のための一番の仲介役です。帰国者のみなさんにとっては、作ることも、食べることも、十分に楽しみ、コミュニケーションの場になったようです。

当日は2時過ぎから大雨、暴風でしたがみなさん無事に帰られたでしょうか。

(ニュース係 谷先 晴代)

◆遠足～開拓団写真展と県庁展望台

2012年3月6日（火）にKFC帰国者新長田交流会で遠足へいきました。兵庫県公館、県民会館内宗景正写真展と県庁展望台見学を行いました。

兵庫県民公館迎賓館見学

職員の誘導で、県民公館の歴史を勉強し、迎賓館内部を見学させて頂きました。みんなは中の展示物を見て、阪神淡路大震災の時の「現地指導本部」があった部屋や天皇が来た時休憩を取る部屋などを見学しました。中には伊藤博文元総理大臣がここで仕事していた話を興味深々に聞いたり、天皇が座ったことがあるかも知れない椅子に座ってみたり、楽しそうにしていました。

宗景正写真展&開拓団の方のフロアトークを聞く会

兵庫県民会館では宗景正氏の開拓団の写真展を見ました。そこでは、旧満州養父郷開拓団の谷藤弘司さんによるフロアトークを聞きました。谷藤さんは終戦の1月前に根こそぎ動員で徴兵され、8月17日に四平省で敗戦を知り、入植していた開拓団の村をめざして帰る途中、ハルビンでソ連軍の男狩りに会い、捕まり、牡丹江で日本軍の残した食糧をシベリアに送る使役に使われ、その後解放され、ハルビンを経て村に辿り着き、開拓団と共に引揚げる事ができた敗戦時の旧満州の混乱した状態の体現者です。帰国者の中には戦争時の辛い状況が思い出されて涙を流す方もいらっしゃいました。同じく、歴史に翻弄された人同士の交流が私達に歴史と現状（帰国者達や開拓団者達の今に繋がっている歴史）を冷静に考えさせる機会を与えてくれました。谷藤さんは最後に「みんな辛い思いをいっぱい抱えて来たけど、これからは健康で楽しい日々を過ごしましょう」と強く訴えてくださいました。

兵庫県庁2号館屋上・みどり展望園見学

最後に兵庫県庁2号館屋上にあるみどり展望園を見学し、解散しました。

KFC帰国者新長田交流会はこれからも、県内の開拓団達の交流や公共施設などを紹介していくとともに、楽しく健康的な日々を過ごせる助けになるプログラムを行っていきたいと思っています。（呼和徳力根）

■■■ ハナの会 ■■■

◆今年も花見に行きました！

今年は春の訪れが遅く、桜の開花が遅れると言う情報の中、それでもカレンダーが4月に近づくと、デイサービスの職員は、花見をいつにやろうかという気持ちが起こります。

理事長に相談すると、「今年は寒いから、桜見物はやめて5月に企画しましょうよ」

4月に入り、桜の開花は例年より遅れましたが、それでも満開のテンポは加速度がついていつもの年と変わりません。

「今年はいつ連れて行ってくれるの？」と利用者からの声に押され、日程を調整。当初4月の11日を予定したのですが雨の情報。急きょ10日に決行。おやつ時間に妙法寺川に行きました。まさに満開の桜日和でした。

12日、車椅子で鉄人28号の公園に。最後は天候とにらめっこしながら16日に妙法寺川に出かけました。風もあり花吹雪の中でおやつを食べ、雨が強くなならないうちに車に乗りました。スタッフの臨機応変さと手際良い準備でほぼ全員の利用者が、お花見の外出が出来ました。

ちなみにフロアの壁のタペストリー(写真下)は、桜の満開のもとに一寸法師が川を下っているものです。作家はペルー出身の塚本澄子さんです。(山根 香代子)

■■■ 今後の予定 ■■■

■グループホームハナ

オープニングセレモニー

6月24日(日) 11時00分～12時00分

於 グループホームハナ(神戸市西尻池町)

■KFC日本語プロジェクト

お弁当ミーティング

5月23日(水) 12時15分～

於 KFC事務所

■KFC帰国者新長田交流会

バス遠足旅行

5月29日(火)～30日(水)

於 六甲山と有馬温泉

■2012年度総会

5月19日(土) 17:30～18:30

於 KFC事務所